

2021年4月8日

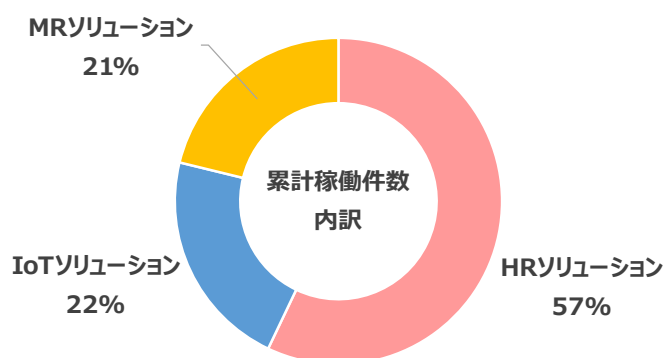
インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)

## 2021年3月度 累計フィールドマーケティング業務稼働件数

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井 康夫、東証マザーズ・証券コード:6067、以下「当社」)は、ラウンダー、推奨販売、デジタルサイネージ、覆面調査等のフィールドマーケティングサービスを全国で展開しており、累計 700 万件超の業務実績、店舗 DB を蓄積しております。下記は、2021年3月度の累計フィールドマーケティング業務稼働件数のご報告です。

### ◆ 2021年3月度 累計フィールドマーケティング業務稼働件数(前年同期比)

年月	累計稼働件数
2021年1~3月 累計	322,582
2020年1~3月 累計	272,023
前年同期比	+18.6%



- HRソリューション事業のラウンダーサービスは、1月、2月と同様、緊急事態宣言の影響により一部巡回規制が発生したものの、昨年度よりも影響が少なかった。リアル推奨販売は、緊急事態宣言が解除され、3月後半より徐々に回復の兆しが見え始めている。
- IoTソリューション事業のデジタルサイネージは、4月以降に展開する新商品や季節商品展開に伴う店頭販促施策や3月期決算企業の本決算前の駆け込み需要の取り込みにより、前年同月比 77.5%増。
- MRソリューション事業は、前月と同様、ライトかつ低コストで実施できる非接触型サンプリング調査「買いタメ」のスポット調査継続により稼働件数が大幅に伸長し、前年同月比 841.5%増。

### ◆ 店舗DBとは

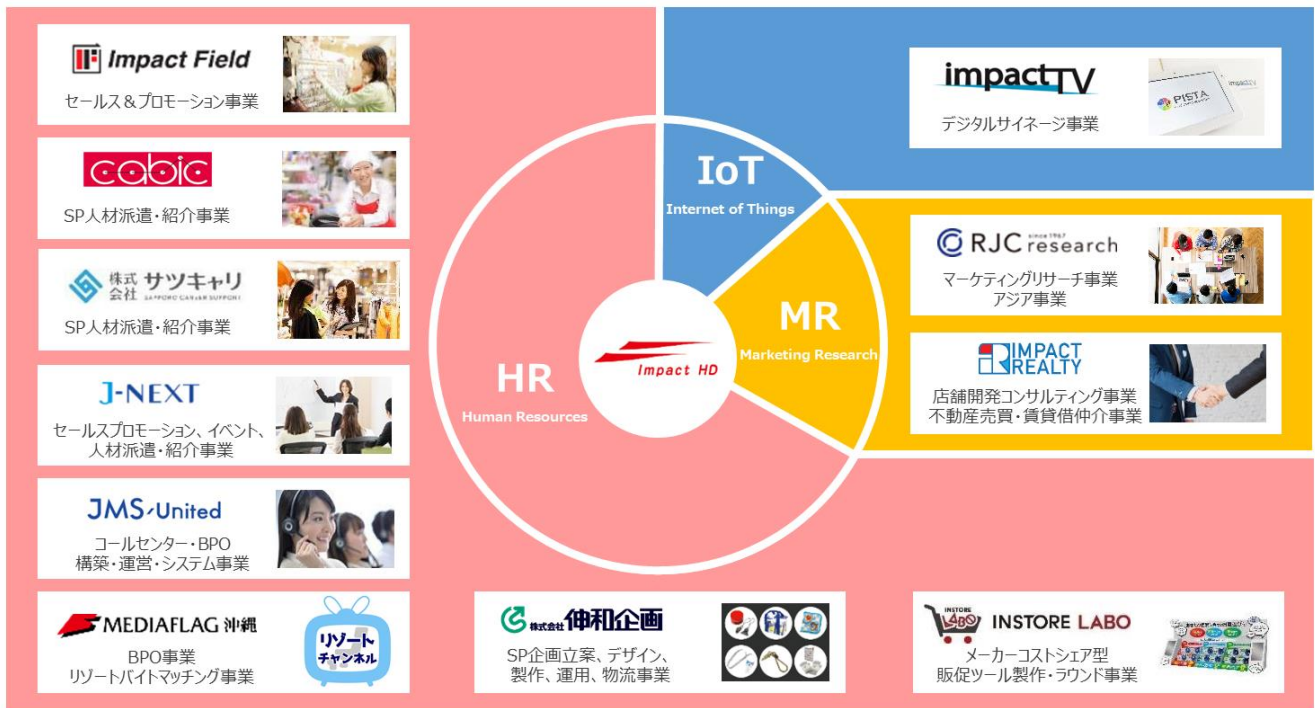
店舗DBとは、当社グループが創業期よりラウンダー、推奨販売、覆面調査等のフィールドマーケティング業務レポート、デジタルサイネージの出荷台数、オンラインサイネージから取得した棚前消費者行動、独自で開発した消費者ロコミアプリ「言わせて.SHOP」の投稿、販促ツール・ノベルティの出荷数等から収集したデータベースです。年間 100 万件超、累計 700 万件超の店舗DBを基に売れる店舗、ショールームとして価値のある店舗、不振店舗等を選別し、効率的かつ効果的な店頭販促企画を実施するための店舗を抽出することが可能です。

内部データの蓄積だけでなく、地域経済分析システム「RESAS(リーサス)」や政府統計ポータルサイト「e-Stat(イースタット)」等の産業構造、人口動態、人口推計、国勢調査等、各省庁が開示している統計に関するオープンデータとの連携強化も進めております。また企業ホームページ等を自動クロールし、リアルタイムで最新の店舗情報を整備しております。

当社独自のリアル店舗のデータベースを構築することで、当社グループが提供するフィールドマーケティングサービスの価値を更に高めてまいります。

◆ 当社グループ事業セグメントについて

当社グループは、「売場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」という事業コンセプトのもと、HRソリューション事業・IoTソリューション事業・MRソリューション事業の3セグメント構成で店頭販促事業を推進しております。



【本件に関するお問い合わせ】  
 インパクトホールディングス株式会社 広報担当  
 TEL:03-5464-8321 / E-mail:pr@impact-h.co.jp